

市制65周年



2008 春日井市民第九演奏会



指揮
ゲリット・プリースニッツ



ソプラノ
福住 恭子



アルト
北澤 幸



テノール
松本 薫平



バリトン
吳 承容

とき **2008年12月7日** (日) 午後3時開演
午後2時開場

ところ **春日井市民会館**

入場料 **1,000円** [全自由席] (消費税込)

指揮 ゲリット・プリースニッツ

ソプラノ 福住 恭子 テノール 松本 薫平

アルト 北澤 幸 バリトン 吳 承容

管弦楽 春日井市交響楽団 合奏指導 加藤完二
濱津清仁

合唱 春日井市民第九合唱団 合唱指導 吉川 朗

曲目 ベートーヴェン作曲
交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」

■ チケット取扱い場所(発売日10/8(水)より)

文化フォーラム春日井2F文化情報プラザ・春日井市役所2F情報コーナー・東部市民センター・春日井市内ふれあいセンター(味美、高蔵寺、南部、西部)・坂下公民館・清水屋案内所・サンマルシェインフォメーション・ルネック7F管理事務所

主催/春日井市・春日井市教育委員会・(財)かすがい市民文化財団
春日井市民第九演奏会実行委員会

共催/春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団

後援/中部大学・NHK名古屋放送局・中日新聞社

お問い合わせ先

春日井市民第九演奏会実行委員会 ☎ 0568-51-1111

春日井市企画調整部文化課 ☎ 0568-85-6079

指揮者 **ゲリット・プリースニッツ**

Gerrit Priesnitz

ボン生まれのドイツの若手指揮者。現在、ウィーン・フォルクス・オペラで常任（レジデンス）指揮者を務めています。ザルツブルクのモーツァルトテウムでデニス・デーヴィストヨルゲ・ロッターに指揮を学び、パウムガルトナー賞を受賞。EUのエラスムス計画とオーストリア基金から奨学金をえました。マスタークラスでイエナ・フィルを指揮。その他、クリスチャン・チンマーマンやクラウス・フロアの助手として、ドイツ各地で指揮

活動を始めました。その後、ボローニャやリンツやルツェルンの歌劇場でオペラやオペレッタを指揮して活躍。エルフルト歌劇場の常任を経て、現職へ。レパートリーは、モーツァルトやリヒャルト・シュトラウスのオペラをはじめとして、レハールやカールマンのオペレッタまで、数多くの舞台作品を含み、チャイコフスキーから現代音楽家にいたるオーケストラ作品も指揮しています。

ソプラノ **福住 恭子**

Fukuzumi Kyoko

大阪音楽大学卒業、同大学院オペラ研究室修了。2001年よりミラノ（イタリア）に留学。ミラノをはじめ、シチリア島・マントヴァなどイタリア各地でコンサートに出演するなど積極的に活動している。豊かな声量と、あふれる音楽性、親しみやすいキャラクター。彼女の奏でる天性の声は、人々の心に大きな感動と喜びを与えている。

第21回イヅマエレ・ヴォルトリーニ国際コンクール（イタリア）第2位。第1回国際声楽コンクール（マントヴァ・イタリア）第2位。オペラでは「トゥーランドット」リュウ役、「イル・トロヴァトーレ」レオノラ役等を好演。

アルト **北澤 幸**

Kitazawa Sachi

東京女子体育大学を経て桐朋学園短期大学・同短期大学専攻科修了。二期会「ボッペアの戦冠」でオペラデビュー。日生劇場「ジャンニ・スキッキ」をはじめ「ディドとエネアス」「蝶々夫人」「ヘンゼルとグレーテル」「ワ

ルクューレ」など多数のオペラ・オペレッタに出演。高い身体能力に裏付けされた豊かな表現力には定評があり、華麗なステージで好評を博している。二期会会員。

テノール **松本 薫平**

Matsumoto Kumpei

京都市立堀川高等学校音楽科（現、京都市立音楽高等学校）を経て、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。高橋大海氏に師事。大学卒業後イタリアに留学し、フィオレンツァ・コッソット、イーヴォ・ヴィンコ、エディット・マルテッリ、ダンテ・マッツォーラの各氏に師事。1999年関西二期会35周年記念オペラ「ラ・ボエーム」のロドルフォでデビューし、同年「蝶々夫人」のピンカートンと立て続けに出演。ともに絶賛を博した。その他に「カルメン」のドン・ホセ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドゥ、「ランメルモールのルチア」エドガルド、「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵、「外套」ルイーダ、「トロヴァトーレ」マンリーコ、「ドン・カルロ」ドン・カルロ、「オテロ」オテロ、「道化師」カニオ、「ばらの騎士」テノール歌手、「こうもり」アルフレード、

「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「魔笛」タミーノ、「沈黙」モキチなどに出演。第27回イタリア声楽コンクールソテノール特賞、第12回摂津音楽祭金賞及び大阪府知事賞、第2回松方ホール音楽賞選考委員奨励賞、第13回宝塚ベガ音楽コンクール第3位、第74回日本音楽コンクール入選など多数受賞。平成13年度兵庫芸術奨励賞受賞。平成16年神戸市文化奨励賞受賞。ベートーヴェン「交響曲第9番」をはじめ、ヴェルディ「レクイエム」、プッチーニ「グロリア・ミサ」、マーラー「交響曲第8番」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などのソリストとしても活躍。現在、京都市立芸術大学、武庫川女子大学、神戸女学院大学、大阪芸術大学、兵庫県立西宮高校音楽科各講師。関西二期会会員。

バリトン **呉 承容**

Oh Sungnong

韓国慶北大学校芸術大学声楽科卒業。イタリアローマのサンタチェチリア音楽院に留学。エンツァ・フェラーリ氏とジュゼッペ・タデイ氏に師事。明治安田生命クオリティオブライフ文化財団と日本イタリア協会との奨学生でイタリアに留学。チェコのオーストラヴァ国立劇場でソリストを勤める。モーツァルトの「レクイエム」やベートーヴェンの「第九」をはじめ、「椿

姫」「ラ・ボエーム」「魔笛」「道化師」「リゴレット」などで常に主役を歌う。長久手国際声楽コンクール優勝をはじめイタリア、ヨーロッパ各地のコンクールでも成果を収め、現在、韓国ソウル国立オペラ団の専属ソリストで活躍中。韓国慶北大学校芸術大学声楽科講師。音楽性、歌唱力、声、そして人格を兼ね備えた大型バリトン。

オーケストラ **春日井市交響楽団**

市民オーケである春日井市交響楽団は、「第九の演奏会を春日井でも開きたい」という私たち市民の希望から生まれました。市内の音楽愛好家を中心になって、「市民が演奏し、市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」が1990年（平成2年）11月に創立されました。愛称「カポ」（KAPO）は英字名称「KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA」の頭文字をとったもので、イタリア語の「カポ」（capo 頭・先頭に立つ者）の思いもあります。毎年、7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」

を中心に、数多くのオーケストラ活動を行っています。団員は、会社員・公務員・教員・医師・主婦・学生・自営業者などからなる60名。私たちにとって、最大の喜びは、一人でも多くのおみなさまに演奏会においていただき、クラシック音楽を好きになっていただくことです。そのために、「春日井で名曲の名演奏を」と心がけています。今年の「第九」も、大いに自信があります。ぜひ、お出かけ下さい。

（団長・花村浩克）

合唱 **春日井市民第九合唱団**

春日井市民第九合唱団は、春日井市民第九演奏会のために、最高齢84歳から最年少10歳までの一般市民により編成された合唱団です。平成5年12月の春日井市制50周年を記念して開催された、ベートーヴェン作曲交響曲第九番の春日井市初演を期に作られ、今年で16回目の演奏会を迎えています。毎年公募による新しい方々を含め、総勢250名にも達する大合唱団です。平均年齢は60歳になるうかと、やや高いのですが、数年前から、中部大学混声合唱団の若い力の応援をいただき、元気に第九を歌っております。全体の半分近い人数の男声がいる合唱団は、全国的に非常にめずら

しい存在です。7月に市長の出席を仰いで結団式を行い、毎週土曜日、吉川先生をはじめとするすばらしい先生方の指導の下、気持ちも新たに練習に励んでまいりました。慣れないドイツ語の発音にも苦労しておりますが、ベートーヴェンの第九のテーマである、「人間はみな兄弟である」という喜びを我々自身も感じながら、演奏会においてくださる皆様方に、すこしでもその精神を感じ取っていただこうと精一杯歌います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

（団長・須藤章夫）

〈市民の喜びと感動を歌う「春日井市民第九演奏会」へおいで下さい〉

「歓喜は神々の火花である」と私たちは、毎年、この「春日井市民第九演奏会」で歌ってきました。私たちの心をつなぐのは、多くの仲間と共に「喜び」の火花を感じたときです。さあ、そしていよいよ、春日井市民の最大の歓喜の源泉である恒例の「春日井市民第九演奏会」が始まります。今年もまた、国際色溢れるステージとなります。200名を越す合唱団と一緒に、春日井市民のみなさまに、一年分の喜びと感動をまとめてお贈りする「春日井市民第九演奏会」です。市民のための、市民による、市民の「第九」に、ご家族おそろいでお出かけ下さい。お待ちしております。

音楽監督・都築正道

※都合により出演者の変更がある場合があります。